

(2018年4月1日策定)

学校法人佑愛学園

次世代育成支援対策行動計画

1. 目的； 本法人の職員が、男女を問わず職業人としてその能力を十分に発揮し、生き生きと意欲的に職務に取り組むとともに、子育てや介護などライフイベントを通じて 社会の一員として責任を果たしていくことは、職員のワークライフバランスに寄与し、ひいては勤務能率の向上に繋がるものである。

ついては、育児・介護を行う職員が職業生活と家庭生活の両立を図ることができるようにするため、次のとおり行動計画を策定する。

2. 計画期間； 2018年4月1日 ～ 2021年3月31日（3年間）

3. 計画内容

目標1：育児支援制度の充実を図るとともに、制度の利用促進を図る。

<対策>

- 2018年10月～ 子どもの育児・介護のための休暇を時間単位で分割して取得できるようにする。
- 2018年4月～ 妊娠から出産、育児期間中の各種制度をまとめ、積極的な周知に努めるとともに、育児支援制度を取得しやすい職場環境づくりを目指す。

目標2：ワークライフバランスの諸制度を普及し、利用しやすい環境を整備する。

<対策>

- 2018年4月～ 新規採用者、および全職員を対象にワークライフバランス諸制度について積極的な周知に努める。
- 2018年4月～ 各部署において有給休暇取得目標をたてる等、有給休暇取得の促進を図る。職員やその家族の誕生日、結婚記念日等のライフイベント記念日における有給休暇の取得を促進する。

目標3：仕事とライフイベントの両立支援制度の利用促進を図る。

<対策>

- 2020年4月～ ゆうあいリハビリクリニックや2020年度に本法人が開設する認定こども園と緊密に連携し、時間外・休日の一時保育や病児保育を利用できる制度を構築する。

目標4：女性教職員のキャリア形成を支援する。

<対策>

- 2018年10月～ 若手・中堅女性教職員を対象としたキャリアアップサポートセミナーを企画開催する。ワークショップ等を開催して、意見交換を行い、職場の課題やワークライフバランスについて様々な情報交換を行う。